

風 かせ カゼ

2000. 4. 13発行 NO. 20

◇安樂寺永代経法要は5月10日(1時)です

安樂寺永代経は安樂寺につながりのある物故者の追悼法要ということに留まらず、この法要を機縁に永代にわたり経(浄土真宗)を伝承していくという「ほぞかため」の法会です。1年に1回の大切な安樂寺の法要です。今からメモし是非お参りください。お互いに浄土真宗のみ教えの中で生かされているお仲間だという絆を確かめ合い、共々に喜びを分かち合いたいと念じ上げます。

◇ボタンが待っている

今年もボタンの生育がよく昨年並みにいろいろな色の
大輪の花が期待できそうです。ただ、5月10日の永
代経日までは待ってくれそうにありません。今月中旬
から末日までと思われます。観賞?にお立ち寄りを

◇ある ある ある

四才の時、脱疽病で両手両足を失った中村久子さん
の詩に「短いけれど 指のない まるいつよい手が
何でもしてくれる ある ある ある……」というの
があります。心打たれる詩です。 私たちは何かにつ
け、ない ない ないと求める心が強く、不足の人生
を歩みます。現にあるものを認めることがなかなか出
来ません。無いと見るのも、有るとみるのも視点です
ので間違いではないですが、有ると認識する世界には
喜びがあり、温かみがあり、夢が広がります。
プラス思考を心がけたいものです。

◇今月の安樂寺伝道掲示板

タンポポの
種子の軽さと
根の深さ
それを人生に
学び取ろう